

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年8月17日(2006.8.17)

【公表番号】特表2002-523452(P2002-523452A)

【公表日】平成14年7月30日(2002.7.30)

【出願番号】特願2000-567196(P2000-567196)

【国際特許分類】

A 6 1 K	45/06	(2006.01)
A 6 1 K	31/16	(2006.01)
A 6 1 K	31/277	(2006.01)
A 6 1 P	11/00	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	45/06	
A 6 1 K	31/16	
A 6 1 K	31/277	
A 6 1 P	11/00	
A 6 1 P	43/00	1 1 1

【手続補正書】

【提出日】平成18年6月29日(2006.6.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】肺疾患の治療方法であって、かかる治療を必要とする患者(ヒトを除く)に、有効量のPDE4阻害薬および持続性アドレナリン作動性気管支拡張薬を、一の配合形態で投与するか、別々に投与するか、または別々にかつ逐次的に投与する(ここで、逐次投与は、時間的に接近しているか、または時間的に離れている)ことによる方法。

【請求項2】PDE4阻害薬がシス-[4-シアノ-4-(3-シクロペンチルオキシ-4-メトキシフェニル)シクロヘキサン-1-カルボキシレート]であり、アゴニストがホルモテロールである請求項1記載の方法。

【請求項3】有効量のPDE4阻害薬、有効量の持続性アドレナリン作動性気管支拡張薬および医薬上許容される賦形剤を含む肺疾患治療用組成物。

【請求項4】有効量のPDE4阻害薬および持続性アドレナリン作動性気管支拡張薬を医薬上許容される賦形剤と混合することを含む、肺疾患の症状を予防するかまたは肺疾患を治療するのに有効な組成物の調製方法。